

# 校内放送設備更新工事特記仕様書

## 一般事項

### 1 概要

本仕様は、筑西市立関城中学校校内放送設備更新工事について、規定するものである。

### 2 目的

故障した放送設備の入替えを行い、校内の業務放送及び緊急放送を的確に行うことを目的とする。

### 3 工期

契約締結日の翌日から令和8年8月18日まで

### 4 補償

引渡し後1年以内に、明らかに設計製作上及び施工上の不良によると認められる故障が発生した場合は、受注者が速やかに改修又は、取替えを無償で行うこととする。

### 5 その他

- (1) 公共建築工事標準仕様書（電気設備編）及びその他法令の定める技術基準に基づき施工すること。
- (2) 本仕様に明記なき事項でも、技術上当然具備すべきものは受注者が責任をもって施工すること。
- (3) 導入にあたって、機器及びシステムを運用するために教職員に対して、その機能の説明、操作や障害時の対策等を説明し、運用に支障を来すことの無いようにすること。
- (4) その他疑義が生じた場合は、発注者と協議の上、施工すること。
- (5) 受注者は、作業実施の際は、生徒及び教職員、来校者、車両等に十分に配慮を行い作業すること。
- (6) 受注者は、この仕様に定める作業を遂行する上で知り得た秘密その他事項を一切他に漏らしてはならない。
- (7) 現地確認が必要な場合には、発注者と事前に日時等の調整を行うこと。

## 特記事項

### 1 機能・仕様詳細等

- (1) 新設放送設備は、以下の仕様を満足すること。既存設備と同様に関連機器と接続し運用ができること。

また、今後の維持管理を考慮し施工すること。

主な仕様は次のとおりとする。

- ① 1系統10局両袖式のデスク型調整卓
- ② 放送系統は、既存と同様とすること。
- ③ 既存の校内放送スピーカーと接続できること。
- ④ 既存と同様に防災アンプと連動を図ること。
- ⑤ 既存のプログラムタイマーと接続し、設置した職員室から制御できること。
- ⑥ パワーアンプは高効率のデジタルアンプであること。

- (2) 内訳書の参考機種を参考に機器を構成すること。この機器構成はあくまで参考とし、納入機器等については、機器構成を基に、同等の性能を有する機器への変更を可とする。  
ただし、別途定める機器構成(参考)と異なる機器を設置する場合は、承認を受けること。  
なお、受注者は、契約締結後、「材料(機器)使用届」を提出し、発注者の承認を受けた後に材料(機器)の発注を行うものとする。

## 2 施工

### (1) 一般事項

- ① 施工は、各装置の現地までの運搬、搬入、据付、試験調整及び撤去処分までを含む。
- ② 工事に際し、随時入念な調査の上で施工すること。
- ③ 工事に関連して既存機器、構造物に損傷を与えた場合は、全て受注者の負担において修復しなければならない。
- ④ 材料の仮置き等は、その位置について学校担当者と打合せの上承諾を得るものとする。
- ⑤ 機器据付配線等に使用する金具・ケーブル等の使用材料は JIS 規格品等良質なものを使用すること。

### (2) 工事範囲

本工事の施工範囲は、次のとおりとする。

- ⑥ 本仕様書に基づき、受注者が納入する機器の据付、調整、ケーブル敷設、接続工事
- ⑦ 本工事によって、必要となる既設設備の仮設、移設、撤去等
- ⑧ 工事によって不要となる既設設備の撤去工事

### (3) 輸送・搬入

- ① 受注者は、機器及び諸材料の輸送及び搬入にあたり、道路及び交通関係諸法規を遵守し、付近の住民及び交通に支障を与えないよう留意する。万一支障を与えた場合、その復旧、補償等に係る費用は、全て受注者が負担するものとする。
- ② 搬入に際しては、必要に応じて廊下等の養生を行うこと。

### (4) 据付

- ① 機器据付に関しては、あらかじめ、配置図及び配線図等を提出し、発注者の承諾を得るものとする。
- ② 各装置の据付に必要な金物（耐震補強等の金物を含む。）は、全て機器に含まれるものとする。

### (5) 調整

試験及び検査については、発注者の承諾を得るものとする。

### (6) 撤去処分

本工事の実施により、不要となった機器等は、適切に処分を行い、マニフェストの写しを提出すること。